

日照ヶ丘

第125号

出雲一中PTA広報活動部 令和8年7月17日発行

今市町サンロードなかまち周辺火災について

6月23日に発生した大規模火災により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。
本校校区内におけるこの度の災害に対し、PTAとしても地域の一員としましても、皆様が一日も早く平穏な日々を取り戻されることを深く願っております。

令和8年度 PTAスローガン

「思いをつなぐ」
～子どもと親と先生と～

★ 特集 ★

部活動紹介、各専門部からのお知らせ

「思いをつなぐ」

令和8年度PTA会長 内部 寛法



いつも出雲一中のPTA活動に、ご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。本年度PTA

会長の務めさせていただきます。

子どもたちのより良い環境づくりのために皆さんと一緒に頑張りたいと思います。一年間よろしくお願い致します。

本年度のスローガンは「思いをつなぐ」子どもと親と先生とにしました。

PTAの目的は「子どもたちのために」周りの大人たちが協力し合って環境を整えてあげることだと思っています。

社会全体の環境も大きく変わり、今はPTA自体のあり方も問われるようになった節もありますが、長く活動していく中で出会った保護者の皆さん、学校の先生、地域の方々、行政の方、たくさんの人達の「子どもたちのために」という思いに触れさせていただくこともできました。

そして今だけでなく、歴代の会長さんを始め、これまでPTA活動に携わられたたくさんの方たちも、その時その時のスローガンを掲げながら一生懸命活動してこられました。

そういった皆さんの思いを、たくさん

の人の関りの中でつなぎ、広め合っていくながら、「子どもたちのために」という思いを忘れずに活動すれば、PTAもより意味のあるものになっていくと感じています。

あくまで無理なく、それでも今までにはない一歩を踏み出していただき、より多くの方のご協力をいただきながら、それに応える活動ができるよう頑張りますので、一年間ご支援、ご協力よろしくお願い致します。

地域の皆やま

PTA特別会計へのご寄付、ありがとうございます！

PTA活動会計の一つであるPTA特別会計は、一中校区の個人、企業、また保護者の方々からの寄付金を財源とし、主に部活動の支援及び、環境整備を目的に運用しています。

地域の皆様には、各地区自治協会の一括徴収という形で、毎年ご寄付を募らせていただいております。そのおかげもあって子どもたちは日々の活動に伸び伸びと取り組めております。

私自身、出雲一中在校時に所属した部活で進路先を決定し、その流れから今までの人生を歩めたと言っても過言ではありません。皆様のご支援無くして成り立たないぐらいいお力をいただいております。個人的な思いも含め、この場を借りて最大限の敬意を込めて感謝申し上げます。ありがとうございます。

男子バスケットボール部

私たち男子バスケットボール部は、県総体出場を目標に日々練習に打ち込んでいます。練習中の課題であるコミュニケーションを改善できるように、日々仲間への声かけなどを意識して練習に取り組んでいます。(山崎大喜)



バレー部

私たちバレー部は、「がむしゃらに」をモットーに日々の練習に励んでいます。私たちはみんな個性豊かで、いつも笑顔でプレーしています。そして一人ひとりが全力で協力する全員バレーを目指しています。(和田珠々)



男子ソフトテニス部

私たちは常に「日本一のあいさつや気配りをして、人に感動を与えられる人、チームになる」という目標をかげ、一球一打に気持ちを込めて活動しています。ソフトテニスを通し、みんなで楽しく真剣に心と技を鍛えています。(隅田睦朗)



男子卓球部

私たちは県総体出場を目標に日々練習しています。日頃の練習では、自らの課題を発見し改善していくことと、通りがかった人への挨拶を大切に練習しています。これからも全員がもっと上達して県総体に出場できるよう頑張ります。(金山 航)



水泳部

私たち水泳部は、総勢13名で活動しています。私たちは中国大会出場を目標に日々練習しています。また挨拶をきちんとするなど、部全体でマナーを守ることも大切に、部活動に取り組んでいます。(玉木晴悠)



「Connect」 ~team 一中~ 出雲一中 部活動

各部活動のスローガンと目標を、写真とともに紹介します。

野球部

私たちは1年生6名、2年生4名、3年生12名の計22名で部活動に励んでいます。野球部は試合に出場する部員はもちろん、仲間を支える部員もそれぞれの立場で全員がチームのために行動して戦う「全員野球」を大切にして活動しています。(園山三夢)



女子ソフトテニス部

私たちは、日々全力で心を込めて応援することを目指して頑張っています。そしてソフトテニスができる環境を作り、支えてくださる方々に感謝し、一人ひとりが楽しくプレーできるということを意識しています。(岩谷ひなた・河田愛菜)



女子卓球部

私たちは団体戦で県総体出場を目標に日々練習に励んでいます。一人ひとりが勝ちたい、強くなりたいという気持ちを持ち、仲間と切磋琢磨すること。そして私たちのモットーである「限界なんてねえ」を大切に、何事にも挑戦し続けます。(落合未夢)



サッカー部

私たちサッカー部は、「Passion」というスローガンのもと、斐川東中との合同チームとして活動しています。チーム内ではお互いに声をかけ合って、チームの雰囲気上げるだけでなく、挨拶や整理整頓も心がけています。(角田希陽)



レインボー部

私たちは現在部員2人で活動しています。美化活動を中心に学校を支える部活です。除草や掃除でみんなが快適に過ごせる環境を作っています。現在は2人だけで活動中ですが、みんなが笑顔で過ごせるように頑張っています。

(東谷海李)



吹奏楽部

私たち吹奏楽部は、47名で活動しています。「行動と演奏の金賞」を目標にしており、部員一人一人が全力を出し、みんなが一つにまとまって、聴いてくださる方に感謝が伝わるような行動と演奏を心がけています。

(石倉 光)



合唱部

私たちのモットーは「日々前進」で、演奏面でも行動面でも日本一になれるよう、日々活動しています。練習ではお互いにアドバイスし合い、全員が日々前進できるように、仲良く一生懸命頑張っています。

(和田守そら)



美術部

私たち美術部は、“全員レギュラー県大会即出場”という強みがあります。それを活かすために日々部活動に取り組んでいます。活動では、楽しみながらもメリハリをつけ、互いに高め合うことを目標にポスター制作などに励んでいます。

(三原花音)



科学部

科学部は科学作品展、科学の縁結び祭りに向けて、日々試行錯誤しながら実験、工作をしています。また今年からフィールドワークをして植物分布表も作成しています。部員全員が各々の目標に向かって日々努力しています。

(神門 武)

剣道部

私たちは男子6名、女子11名でメリハリを意識して活動しています。練習では、次のステップへ進むため技を磨いたり、新しい攻め方を考えたりと日々努力しながら頑張っています。これからも感謝を忘れず部員全員で頑張ります。

(大場彩羽)



柔道部

私たちは全中ベスト16を目標に日々活動しています。新チームが始まってすぐは声も出さず寂しいチームでした。しかし、先輩方からの伝統の「一中魂」を引き継ぎ、苦しい練習でも声を出すことを意識し、チーム一丸となってよい雰囲気になっています。目標を達成できるようにみんなで頑張ります。

(加藤颯悟)



陸上部

陸上部は「走姿顕心」というスローガンのもと、全員県総体に出場することを目指して日々練習しています。練習では、あいさつ、応援することを大切に、全員で声をかけ合いながら練習しています。応援よろしくをお願いします。

(アディアン)



体操部

私たち体操部は、総勢10名で活動しています。「日々前進」を大切にして、苦手の技もあきらめず練習し、技が少しでも上達できるように取り組んでいます。一つ一つの技を大切に、美しく力強い演技ができるよう努力しています。

(神谷優希菜)



各専門部からのお知らせ

保護者の皆様、
地域の皆様へ

生活部

アルミ缶&ペットボトルの 回収にご協力ください！

保護者・地域の皆さま、日頃より一中への温かいご支援とご協力をいただき、ありがとうございます。

敷地内でのアルミ缶・ペットボトル回収では、昨年度106,620円の収益を上げることができました。皆さまの温かいお気持ちがこれほど大きな成果となり、大変励みになります。

収益金はPTAの活動費として子どもたちのために大切にに使わせていただきます。今年度も引き続き、皆さまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



令和8年度 校友会活動について

校友会と保護者、地域の方の懇談会が開催されました

6月18日、校友会のみなさんと、地域学校運営理事会の理事（保護者・地域代表）のみなさんによる懇談会が開催されました。懇談の中で、生徒のみなさんからは学校施設の改善要望や、「他の中学校や地域とのつながりをもっと深めたい」といった提案など、これからの学校生活に関する多岐にわたる意見が出されました。

その後、同日に開かれた理事会の本会議でもこの内容が共有され、出席した理事の方々の間では「地域として協力できることは、しっかり協力していきたい」という大変前向きな受け止めがなされました。

生徒たちの生の声が直接理事のみなさんに届き、今後のより良い地域連携のあり方を確かめ合う有意義な機会となりました。



編集を終えて

【日照ヶ丘】第125号をお読みいただきありがとうございます。世の中ではペーパーレスやデジタル化が急速に進み、スマートフォンで瞬時に情報を得られるのが当たり前になりました。画面上の情報は手軽で便利な反面、次々と流れて消えていきがちです。そんな時代だからこそ、こうして広報紙を「紙」の形でお届けし、ご家庭のテールや壁など、いつでも目につく場所に置いておくことには独自の役割があると考えております。今号では、新年度にあたるこの挨拶とともに、ひたむきに打ち込む子どもたちの部活動の様子を中心に紙面を構成し、発行の運びとなりました。私たちがこうして無事に発行の目を迎えたのは、お忙しい中で原稿作成や写真提供など多大なご協力をいただいた先生方、そして保護者の皆様のおかげです。この広報紙が、ご家庭で子どもたちの学校生活について楽しく語り合う温かいきっかけになれば幸いです。次号もどうぞよろしくお願いいたします。

編集スタッフ

P 神門 靖朗、渡部 竜二

嘉本 大輔、岩崎 潤希

別所 美智子、和田 守美咲

山崎 加代子、森廣 由紀

古川 清美、今田 幸好

榎原 康子

T 新宮 由菜、内田 瞳

池口 浩樹、岩浅 祐美

荒木 慶子、藤原 隼

錦織 美江、川島 雅

ありがとうございます。